

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

令和7年12月19日

釧路市議会議長 畑中 優周 様

会 派 名 自民市政クラブ

代表者名 大澤 恵介



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受 命 者	草島 守之
出 張 先	東京都、牛久市
期 間	令和7年11月20日～令和7年11月22日（3日間）
用 務	釧路市との包括連携の進め方（亜細亜大学） 今夏合宿の総括と令和8年度の取組（㈱小森コーポレーション）
調査（研修） 結果等の概要	別紙参照
備 考	

- 注）1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書（原本）とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

行政視察報告書

日 時 令和7年11月20日(木)～11月22日(土)

視察先 ・ 亜細亜大学武蔵野キャンパス
(東京都武蔵野境5丁目8)

・ 小森コーポレーション陸上競技部合宿所
(茨城県牛久市)

11月20日(木) 釧路空港発 JAL540(10:20)→東京羽田→亜細亜大学(14:40)
(泊)東京都内

11月21日(金) 東京品川駅(10:00)→牛久駅(11:30)→陸上競技部合宿所
視察・意見交換→品川駅 (泊)東京都内

11月22日(土) 東京羽田発 JAL541(8:00)→釧路空港

<亜細亜大学武蔵野キャンパス>

午後3時～学長室にて、表敬訪問並びに意見交換

出席者 永綱学長、寺尾学生部長、鈴木スポーツ振興課長(硬式野球部部長・
女子陸上競技部長)

釧路市との包括連携協定後、予定されていた硬式野球部と女子陸上競技部の
釧路合宿が無事終わり、今後も充実を図るとともに新たな取組みの考えも示
された。今年初の釧路合宿を行った女子陸上部は、練習環境や関係者のおも
てなしの気持ちも大変良く令和8年は8月下旬を予定している。

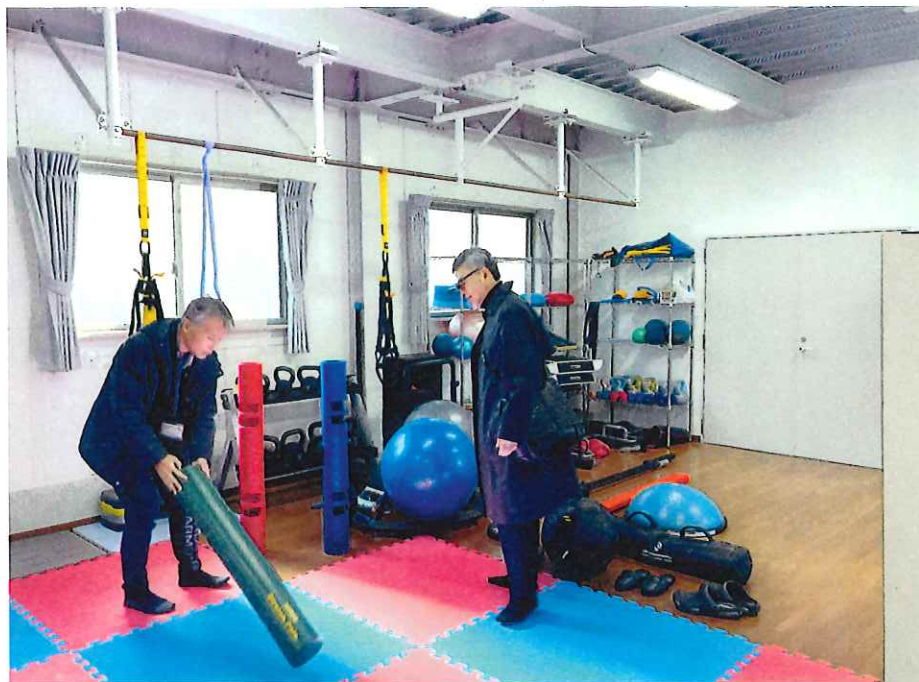
硬式野球部では「タンチョウリーグ」の社会人チームの参加がなく寂しかった
ことで、来季は「どさんこリーグ」実行委の北海道ガス等と連携し強豪チーム
が来釧できるよう、亜細亜大学関係者からも他チームへの声かけをしていた
だけるとのこと。またスキー部が近日中に創部されることから、冬期のスキー
合宿も釧路でどうかなど有意義な意見交換が行われた。

学長含めての意見交換終了後、武蔵野キャンパス内の案内をいただき、特に
亜細亜大学記念館(太田耕造記念館)は創立50周年記念事業の一環で平成6年
3月に竣工し、平成28年には創立75周年記念事業でリニューアルされ1階
の学園史展示室には本学関係者・卒業生・来校者に本学の理解を深めること
を目的に、亜細亜学園のこれまでの歩みを年表に沿ってわかりやすく展示さ
れていました。

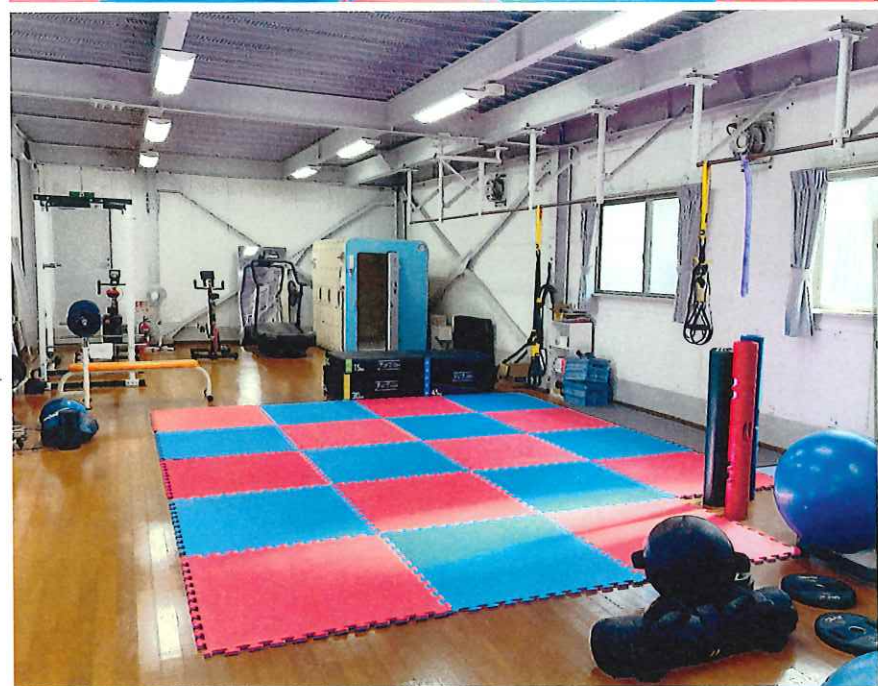
さらに自校教育「建学の精神を考える」ことにも活用されているとのこと。

展示は「常設展示」・「シンボル展示」・「貢献者展示」・「映像展示」・「テーマ展示」それぞれのコーナーでわかりやすい内容となっています。

その中で学園の歴史を綴る資料の他に新宿区左門町にあった故太田耕造先生のご自宅の書斎が再現され、ご遺品とともに展示され重きをなしていました。



坂本マネージャーより
合宿所の器具や設備の
説明を受ける



合宿所前にて部員の皆さんの
紹介を受け、激励の挨拶
を行う





龍ヶ崎陸上競技場に移動し
練習へ

右から 近藤監督
山下コーチ
坂本マネージャー
草島



＜意見交換＞

昨年末スタートした近藤監督の下、ニューイヤ駅伝に向け今年は期待通りの結果を出すことができるのか注目される！

R8年度の鉧路合宿及び陸上教室の開催は従来通り行うことを予定しているとのこと。鉧路市では長年要望されていたクロスカントリー1.6kmの設置に向け今年度は調査費が計上され、R8年度着工を目指していることを報告。今や鉧路市の冷涼な夏期合宿は全国的に注目を集める中、鉧路合宿32年の歴史を刻む小森コーポレーション陸上競技部との交流は、今後も大切に繋げて行くことは重要と受け止めるのと同時に、関係競技者の声を聞きスポーツ環境の充実に努めていきたい。